



玄関は、毎日のスタートとゴールの場所。ホールも広く取り、気持ちよくスムーズに動けるようにした。



基礎には、ひび割れがしにくい材質のものを採用。マーブル調で、経年変化を感じないのが特徴。



玄関は2wayとなっており、家族の靴が散らからない工夫を。ホールにも造作の収納棚を設置している。



シューズクローゼットはモルタル仕上げで掃除がしやすい。子どもの成長に合わせて道具をたくさん収納。



トイレには杉の一枚板と造作収納を設置。六角形のタイル、グリーンの壁紙が見た目に楽しい。

# 家の中へ入るとすぐ 「木の呼吸」を感じる

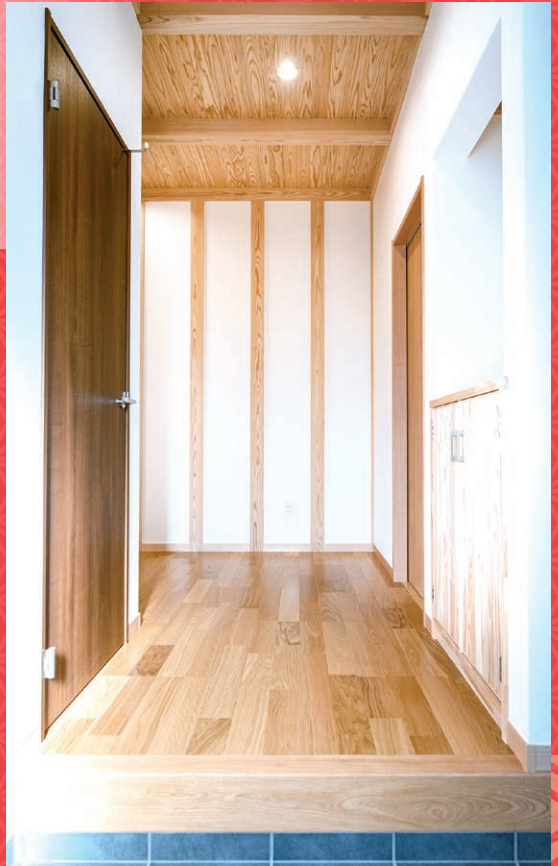
子どもが生まれて、アパートが手狭になってきたのを機に、マイホーム計画をスタートさせたご一家。勉強のため、展示場や見学会めぐりをしていたそうです。そんなとき、白川建設で建てたという知人宅へ遊びに行くことがありました。その家のしっかりした柱や梁、木の見せ方など「素晴らしい」と感じたそうです。それから、白川建設の見学会や現場へ出向くようになりました。どの家も、どの現場も美しく「自信があるから見せてくれる。そのスタンスに惹かれました」とご主人。施工をお願いすることに決めました。

家づくりでご夫婦がこだわったのは、木の使い方と、ポカポカ陽気に包まれた日当たりのいい暮らし。土地探しから白川建設にサポートしてもらったそうで、タイミングよく新しい分譲地が見つかりました。その土地形状

に合わせて、日当たり良好、家事と育児の動線を意識したオリジナルプランが生まれました。

この住まいは、キッチンで家事をしながら、幼い子どもの様子が見守れるようにしています。外と中をつないでくれるウッドデッキは南面に2箇所。一つには物干しも設置し、縁側要素もあって、お子さんのはしゃぐ姿を今から待ち遠しく思います。また、洗面と脱衣室を別にする工夫もなされており、プライベート空間を確保しています。ほかにも、造作の収納や建具、家具など、匠の技術が各所に散りばめられています。

この機会に、「木の呼吸が感じられる家」を見学してみたいかがでしょうか。ご予約は、お電話またはWEB、インスタグラムからどうぞ。



右 / 玄関ホールには化粧柱をあしらった。当初は計画になかったが、途中追加。職人に対応があるので実現したもの。下 / どこにいても木を感じられる、日当たりのいいリビング。3mの一枚板を加工した造作カウンターや、造作棚もこだわり。

